

令和6年度 糖尿病性腎症及び慢性腎臓病（CKD）重症化予防プログラム 取組状況調査結果（市町村）

令和6年11月調査（令和7年1月末時点）

回答市町村：54市町村（回答率100%）

【取組状況】

	R3	R4	R5	R6
フロー1 保険者が特定健診結果より抽出	52	52	52	51
フロー2 保険者がレセプトにより抽出	27	32	31	33
フロー3 かかりつけ医等医療機関が抽出	16	17	15	16
フロー4 (CKD) 保険者が特定健診結果より抽出	20	22	32	35

1 抽出基準（※複数回答あり）

フロー1	R5(N=52)	R6(N=51)
① 空腹時血糖126以上又はHbA1c6.5以上かつ尿蛋白（±）以上又は血清クレアチニン検査にてeGFR60未満	28	31
② 空腹時血糖126以上またはHbA1c6.5以上で、1年間eGFR低下5以上、1年間の低下率が25%以上	15	19
③ 独自基準	32	30
フロー2	R5(N=31)	R6(N=33)
① 過去に一度でも糖尿病の治療歴（糖尿病薬の投薬歴）がある者かつ、最近1年間健診未受診又はレセプトで糖尿病薬の投薬歴がない	19	22
② 過去3年間程度の健診にて空腹時血糖値が126以上、もしくはHbA1c6.5以上かつ、最近1年間健診未受診、又はレセプトで糖尿病薬の投薬歴がない	7	7
③ 独自基準	14	14
フロー4	R5(N=32)	R6(N=35)
① 県基準【eGFRによる抽出基準（eGFR60未満）】	11	19
② 県基準【尿蛋白による抽出基準（尿蛋白（+）以上、尿蛋白2年連続（±））】	7	12
③ 独自基準	22	21

2 糖尿病・糖尿病性腎症に関する情報提供・指導・結果説明方法

（フロー1、2）（※複数回答あり）

	フロー1 (N=51)	フロー2 (N=33)
① 通知	41	30
② 集団指導	39	3
③ 個別面接	34	13
④ 訪問指導	25	11
⑤ その他	3	10

3 CKDに関する受診勧奨方法

（フロー4）（※複数回答あり）

	フロー4 (CKD) (N=35)
① 通知	32
② 電話	17
③ 面接	18
④ 訪問	13
⑤ その他	2

4 受診勧奨後の未受診者対応（※複数回答あり）

	フロー1 (N=51)	フロー2 (N=33)	フロー4 (CKD) (N=35)
① レセプトで受診確認	44	31	31
② 再勧奨通知	11	6	5
③ 再勧奨電話	31	11	15
④ 再勧奨面接	12	1	6
⑤ 再勧奨訪問	14	5	7
⑥ その他	3	1	1

5 かかりつけ医との連携（※複数回答あり）

	フロー1		フロー2	
	R5(N=52)	R6(N=51)	R5(N=31)	R6(N=33)
① 医療機関と事業実施について協議	33	35	17	16
② 医療機関と協議し、受診勧奨先医療機関一覧等作成し紹介	19	17	5	6
③ 対象者が受診後、治療方針等を確認し保健指導	24	25	5	5
④ 糖尿病連携手帳にて情報共有	23	21	3	4
⑤ 情報共有ツール作成	7	7	3	5
⑥ かかりつけ医が保健指導が必要と判断した場合の紹介方法を決めている	15	14	5	4
⑦ その他	20	18	9	10

	フロー4	
	R5(N=32)	R6(N=35)
① 医療機関と事業実施について協議	24	26
② 県が作成したCKD対策協力医リスト・腎臓専門医リストを活用し受診先を紹介	11	12
③ 医療機関と協議し、独自に受診勧奨先医療機関一覧等を作成し紹介	13	15
④ 対象者が受診後、治療方針等を確認し保健指導	8	11
⑤ 情報共有ツール作成	7	7
⑥ かかりつけ医が保健指導が必要と判断した場合の紹介方法を決めている	4	4
⑦ その他	8	10

6 保健指導・受診勧奨実施状況

	フロー1		フロー2	
	R4(N=52)	R5(N=52)	R4(N=32)	R5(N=31)
① A保健指導対象者数	2,515	2,937	1,594	1,684
② B保健指導実施者数（実数）	984	948	465	357
③ C保健指導終了者数（実数）	851	915	244	216
④ D受診勧奨実施者数（実数）	2,847	2,768	3,378	2,907
⑤ E受診勧奨後、受診した対象者数（実数）	1,561	1,498	1,134	952
⑥ 保健指導実施率(B/A)	39%	32%	29%	21%
⑦ 保健指導終了率(C/B)	86%	97%	52%	61%
⑧ 受診勧奨後の受診率(E/D)	55%	54%	34%	33%

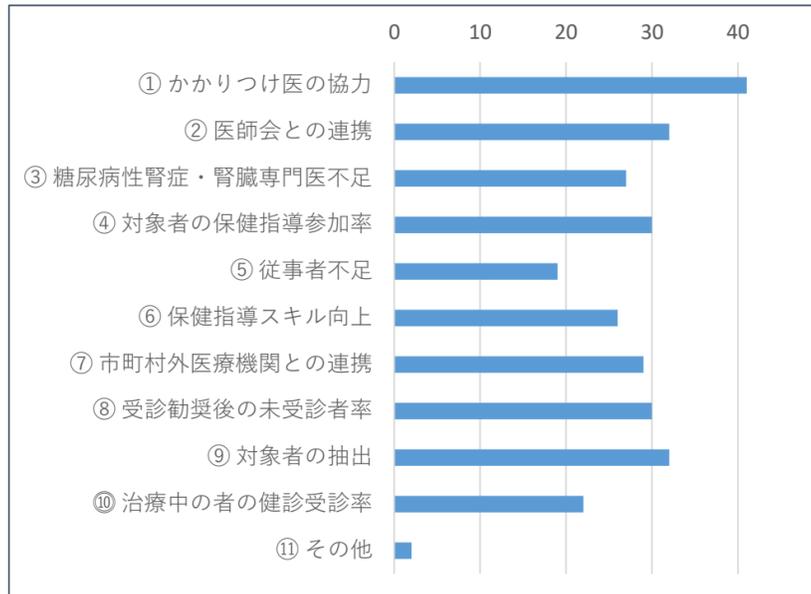
※評価期間前のため人数を計上していない市町村もあり

フロー4（CKD）	R4 (N=22)	R5 (N=32)
① A受診勧奨対象者数	5,121	7,342
② B受診勧奨実施者数（実数）	4,545	5,543
③ C【再掲】CKD対策協力医への受診勧奨実施者（実数）	943	984
④ D【再掲】腎臓専門医への受診勧奨実施者（実数）	526	520
⑤ E【再掲】独自作成医療機関一覧等による受診勧奨実施者の実数	1,593	2,107
⑥ F受診勧奨後、受診した対象者数（実数）	2,491	2,721
⑦ 受診勧奨実施率(B/A)	89%	75%
⑧ 受診勧奨後の受診率(F/B)	55%	49%

※C~Eについては重複あり

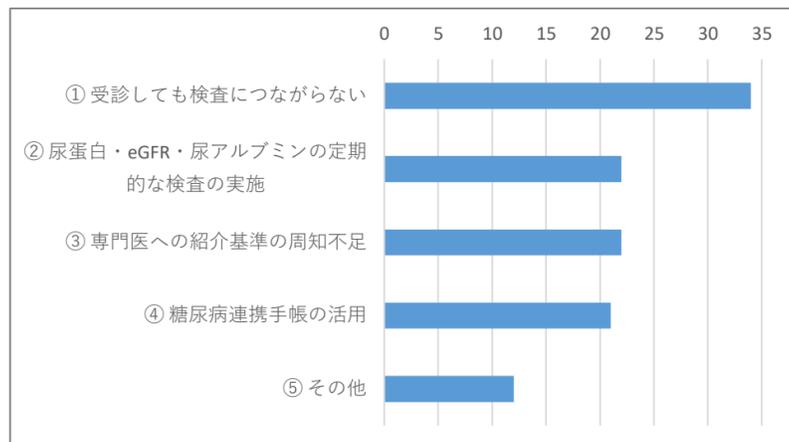
1 自治体が取り組む際の課題 (※複数回答あり)

課題	回答数
① かかりつけ医の協力	41
② 医師会との連携	32
③ 糖尿病性腎症・腎臓専門医不足	27
④ 対象者の保健指導参加率	30
⑤ 従事者不足	19
⑥ 保健指導スキル向上	26
⑦ 市町村外医療機関との連携	29
⑧ 受診勧奨後の未受診者率	30
⑨ 対象者の抽出	32
⑩ 治療中の者の健診受診率	22
⑪ その他	2



2 かかりつけ医等医療機関と連携するうえでの課題 (※複数回答あり)

課題	回答数
① 受診しても検査につながらない	34
② 尿蛋白・eGFR・尿アルブミンの定期的な検査の実施	22
③ 専門医への紹介基準の周知不足	22
④ 糖尿病連携手帳の活用	21
⑤ その他	12



3 プログラム対象者抽出へのKDBの活用状況

活用状況	回答数
① 全ての対象者抽出に活用	13
② 一部の抽出に活用	36
③ 活用していない	3
④ 未回答	2

4 KDBの抽出・活用に関する研修について

研修希望	回答数
① 研修があれば受講したい	45
② 出前研修があれば受講したい	7